

人吉球磨地方発の希少な焼酎が、アジア最大級・日本で唯一の品評会で高評価

かものまい さん  
**球磨焼酎『鴨の舞 燦』TWSCで2年連続金賞獲得**

～県産品の魅力、生産者の想いを広く発信し、地域の活性の一助に～

熊本、九州各地の交通・観光拠点、及び大型商業施設にて飲食・物販事業を展開する九州産交リテール株式会社(所在地：熊本県熊本市中央区花畑町／代表取締役社長：松原 靖／以下九州産交リテール)がプライベートブランドとして企画・販売を行っている球磨焼酎『鴨の舞 燦(かものまい・さん)』が、アジア最大級・日本唯一の品評会「東京ウイスキー&スピリッツコンペティション(TWSC)2022」の焼酎部門において、2年連続の「金賞」を獲得いたしました。

熊本県内でも有数の米の産地である人吉・球磨地方の焼酎、『鴨の舞』のシリーズは、2003年に誕生。当地におけるアイガモ農法で作られる上質な米を原料に採用、長期間に渡り樽貯蔵するため、琥珀色の輝き、コク深い味わい、甘く芳醇な香りを無二の特徴としています。過去には3年連続でモンドセレクションの最高金賞を受賞、海外からも評価の高い県産酒と知られ、とくに贈答用として親しまれる球磨焼酎です。

本格焼酎『鴨の舞 燦』は、2019年5月に商品化に成功。蔵出しする古酒に独自技術を加え、アルコールを43度まで高めて仕上げる、同シリーズの“最高傑作”とする数量限定の希少品です。本日現在、商品の取り扱いは、九州産交リテール直営の地産土産売店「旬彩館(しゅんさいかん)」など、県内の限られた店舗のみとなります。

TWSCは、2019年にスタートし、今回で4回目の開催。全国の洋酒専門家、焼酎専門家300名以上が審査する、日本唯一の品評会で、規模はアジア最大級です。

『鴨の舞 燦』は、昨年の初エントリーで金賞を受賞し、今年で2年連続の受賞となります。今後は、当コンペティションにおいて、3年連続で最高金賞または金賞を受賞すると認定される「殿堂入りボトル」を目指します。

そして、九州産交リテールでは、球磨焼酎をはじめ県産品の魅力や生産者の想いを広く発信していくことで、地域の活性化に繋げてまいります。



↑『鴨の舞 燦(かものまい・さん)』43度  
720ml／10,780円(税込)



【燦(さん)】の名称は、この漢字の持つ意味である「輝いて鮮やかな」という願いを込め、数ある球磨焼酎の中でも突出した存在でありたいという想いと、漢字を構成する部分「火(火の国)」と「米(米焼酎)」の部分において、熊本・人吉のブランドイメージを表現しています。

＜当件に関するお問い合わせ＞  
九州産交リテール株式会社 広報室：江藤  
TEL：080-5801-8563 (携帯)



九州産交リテール株式会社は、  
“社員がいそいそと働き、安心して  
働き続けられる企業”として、  
熊本県推奨の「プライド企業」に  
認定されております。



九州産交グループ  
ポータルサイト  
【お食事・お土産】タグから  
九州産交リテール運営店舗の  
情報がご覧いただけます。